横浜みどりアップ。計画 地域緑のまちづくり事業

R P O

●地区名 金沢文庫すずらん通り地区

●団体名 すずカフェみどりの会

●計画名 花と緑のすずらん通り



所在地:金沢区 谷津町

- 取組期間
- 3 か年
- ◉ 協定締結期間 $_{\text{平成}}26~28$ 年度



地区の範囲図及び緑化実施場所

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、 「緑豊かなまち横浜」を次世代に 継承するため、「横浜みどり税」を 一部財源として活用しながら、 「横浜みどりアップ計画 |を進めています。

横浜みどりアップ計画



地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、 オフィス街、工場地帯など様々な街で、 地域にふさわしい緑を創出する 計画をつくり、市民との協働により 緑化を進めるものです。

地域緑のまちづくり事業 | Q



団体の概要・地区の諸元

すずらん通りは、京浜急行金沢文庫駅東 口に隣接する全長160mの歩行者専用 道路で、地域住民の通勤通学路となって おり平日日中平均6,000人の通行があ ります。また、ここには60年余りの歴史 を持つ会員数79店舗の商店会があり、 この商店会とすずカフェ準備会が協力し て、たくさんの人が通行するこの立地を 活かし、花と緑を通じての会話がうまれ、 居心地のいい空間として、店主と地域住 民とがふれあえるような通りとなるよう、 会を立ち上げました。

取組(計画)の概要

- ●すずらん通り商店街を通行する方と 商店主との双方の心が癒されるような、 花と緑があり、美しく居心地のいい商店 街にする。
- ●花と緑を真ん中に、商店主同士や地 域住民とがふれあい、通行しやすい舗道 ときれいな環境を共に守り育てることで、 街と地域を愛する心を育てる。
- ●雨水貯水槽を同時に設置し、植栽へ の水やり、すずかぜ舗装の効果を活かす 夏季の打ち水、舗道の洗浄を簡便にす るとともに、木造の古い建物が密集した 商店街の防火防災にも役立てる。



- すずらん通り北側入口からの様子
- ② オリジナル共通プランター枠での プランター緑化
- 3 店舗入り口を彩る緑化プランター
- ◆ 設置場所の形状に合わせた プランター枠を制作
- ⑤少ないスペースでも共通デザインを 用いて統一感のある緑化
- るかれあい広場脇のプランター緑化
- **⑦** 花と緑のフェスティバルでの プランター植え替えの様子

3か年の主な取組実績

民有地緑化

統一感がでるよう、おそろいの プランター緑化を行いました。

すずらん通りの各商店に、それぞれの設置場所に合った、おそろいのプランターによる緑化を12件で実施しました。共通のデザインで制作したことで、統一感が生まれ、単独では少ない緑化でも、全体で大きな効果が得られたほか、限られたスペースの有効活用となりました。

活動支援

イベントと連携した、花苗植付の実施

商店会のイベントである、花と緑のフェスティバルと連携して、ふれあい広場に設置しているプランターの植え替えや、各商店のプランターなどに季節の花苗を植え付けました。植え付けには、地域住民や小学生等のボランティアと協力して実施するなど、商店会と地域住民の交流の場となり、とても盛況なイベントとなりました。







●助成金額合計 2,143千円









女明今井生

横浜市環境創造局みどりアップ推進課 Tel.045-671-3447 | Fax.045-224-6627 メール ks-ryoka@city.yokohama.jp

3か年の取組を振り返って[地区のインタビューのコメントから抜粋]

3年間の活動を通じて、高架下のふれあい広場を中心に、花と緑のプランターできれいになったので、通行人や商店主にも好評で、特に、イベント時に小学生と植えたプランターは、「あれ、ぼくが植えたんだよー」と、親に自慢する子どもの声も聞かれ、地域に根付いた活動となったことが実感できました。また、近隣の商店会からも、「すずらん通りに続いて、緑化活動を進めたい」と地域への広がりを感じるご意見もいただき、今後も商店会のイベントと合わせながら、緑化活動を行っていきたいと思っています。